社協だより　つながりと 支えあいでつくる みんなのしあわせ

ささやま

6
第120号
平成29年5月19日発行

社会福祉協議会の助成金を利用し、平成29年度より9自治会でふれあい・いきいきサロンが新しく立ち上げられました。健康体操や趣味教養講座、三世代交流といった事業が開催され、「地域の集い場」となっています。（写真は市野々自治会）

CONTENTS

P2　特集
お互いが支え合う地域を目指して
P4　平成29年度 事業計画
P6　認知症があっても　いつまでも自分らしく　暮らせるように
P7　ボランティアNAVI
・傾聴ボランティア養成講座
・子育て支援ボランティア養成講座
・第18回　篠山市社会福祉大会のご案内
心配ごと相談日
福祉指標
P8　情報ボックス
・篠山市ファミリーサポートセンター
・善意銀行だより
・あとがき

編集発行　社会福祉法人 篠山市社会福祉協議会
〒669-2205 兵庫県篠山市網掛301番地
☎(079) 590-1112／FAX (079) 590-1123
▼ホームページ
http://www.sasayama-wel.or.jp/

お互いが支え合う地域をめざして

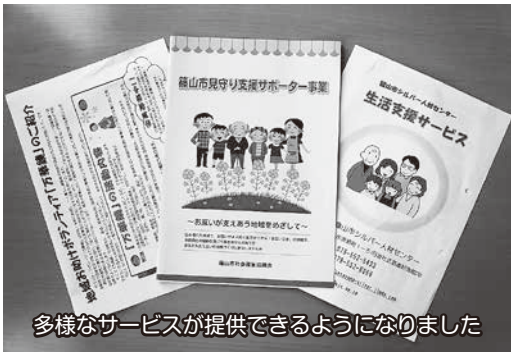
「篠山市見守り支援サポーター事業」の取り組み

社会福祉協議会では、平成25年より篠山市より委託を受け「篠山市見守り支援サポーター事業」を実施しています。介護保険法の改正に伴う「新しい総合事業」がはじまり、全国一律の介護予防給付から、地域の実情に応じた多様なサービスが提供されるなか、今後、利用者の増加が見込まれる「篠山市見守り支援サポーター事業」をご紹介します。

1 介護予防・日常生活支援総合事業が始まる

介護保険制度の改正により、4月から訪問介護（ホームヘルプ）と通所介護（デイサービス）の2つのサービスが、全国一律の基準に基づくサービスから、市が実施する新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行しました。

新しい総合事業の実施により、これまでの介護事業者によるサービスに加え、地域住民やボランティアなどによる多様なサービスを提供できるようになりました。



多様なサービスが提供できるようになりました

2 住民を主体とした地域づくりの取り組み

介護費用の増加や介護人材不足が課題となっているなかで、公的なサービスや専門の介護人材に頼らなくても、住民が自ら健康づくりに取り組んだり、住民同士が自分たちでできることを助け合ったりすることが、ますます必要になっています。

高齢者が地域で孤立せず、社会の一員として暮らしていくためには、介護や医療の専門的なサービスだけでなく、近隣住民のあたたかい交流や支え合いが必要であり、多くの人にとって、豊かな人間関係は、充実した生活に欠かせないものです。高齢者自身が支え合いの担い手になれば、その人の健康づくりや生きがいにつながります。

このため、新しい総合事業では、住民をはじめとする地域の多様な主体が困ったことがあれば助け合えるような、地域づくりを進めていくことがとされています。

当社協では、地域の支え合いの仕組みをつくり、助け合いの輪を広げていくため、住民や支援者、福祉関係者が集まり、地域の課題やその解決に向けた活動について話し合う「地区福祉会議」を開催しています。

本年度も開催しますので、自治会長、民生委員、民生協力委員、福祉委員のご出席をお願いします。

地区福祉会議のようす

3 地域の支え合い活動を支援

当社協では、地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーター2名を配置し、見守り支援サポーター事業を行っています。

生活支援コーディネーターの主な活動は、「地域に不足するサービスの把握」、「支援ニーズの把握」、「サービスや支援の担い手の養成」となります。

地域の皆さんが主体となり、地域のつながりや支え合い活動を強化し、安心して暮らせる地域づくりを目指していきますので、今後ともよろしくお願いします。

生活支援コーディネーターの
中馬義治、西井瑞恵

4 篠山市見守り支援サポーター事業とは

「篠山市見守り支援サポーター事業」は、住み慣れた地域で、お互いがより良く生活ができる「お互いさま」の地域を、会員同士の援助を通じて築きあげる活動です。

手助けしてほしい人（＝依頼会員）と、お手伝いをしたい人（＝サポート会員）を登録し、家事の手伝いや助け合い、さりげない見守りをすることにより、高齢者や障がい者が、自宅で安心して生活できるよう支援する事業です。

現在の会員数は、依頼会員60名、サポート会員33名の登録があり、利用料は、1時間600円（30分以内は300円）です。

活動内容は、掃除や買い物、簡単な調理、話し相手が大半を占め、年間約200件となります。依頼件数も年々増加傾向するなか、男性サポーターも増え、活躍されています。

今後は、活動内容の充実も求められることから、サポート会員の研修会を実施し、支援体制を強化していきます。

サポート会員への登録は、サポートセンターが実施する講座を受講すると、登録ができます。

支え合いの地域づくりに、皆さんのご協力をお願いします。

サポーターによる調理支援

見守り支援サポーター事業のしくみ

見守り支援サポートセンターは、会員を募集し、会員間で行う相互援助活動の調整を行います。

篠山市見守り支援サポートセンター

①登録　②援助依頼申し込み　③事前打ち合わせ　④援助活動依頼　⑥援助活動報告　①登録

依頼会員（手助けしてほしい人）　⑤相互援助活動　⑦報酬の授受　**サポート会員**（お手伝いしたい人）

依頼会員

①篠山市に住所を有する65歳以上で援助の必要な人
②篠山市に住所を有する40歳以上65歳未満の要介護認定者、または、要介護認定者と同等の状態で、「手助けをしてほしい人」

サポート会員

①篠山市に住所を有する者で、篠山市見守り支援サポートセンターが実施する養成講座を全て受講し、事業の趣旨を理解し、「お手伝いしたい人」
②兵庫県ボランティア・市民活動災害共済保険に加入する人

活動できること

- 掃除
- 片付け
- 買い物
- 簡単な調理
- ゴミ出し
- 布団干し
- 配膳
- 窓ふき
- 季節物の入れ替え
- 電球の交換
- 話し相手
- 手芸、ぬり絵、折り紙などの手作業
- 介護保険の訪問介護サービスでは対応できない簡易なもの

活動できないこと

- 食事介助
- 身体介助
- 服薬の介助や確認
- 金銭管理に関すること
- 家の外や庭の掃除
- 専門知識が必要な援助
- サポート会員の運転する車に同乗すること
- 依頼会員以外に対する援助など

〈申込み・問い合わせ先〉
篠山市社会福祉協議会　篠山市見守り支援サポートセンター　担当　西井 瑞恵　☎590-1112

平成29年度
篠山市社会福祉協議会事業計画

「つながりと　支えあいでつくる　みんなのしあわせ」

去る3月22日、第39回、評議員会を開催し、平成29年度、事業計画及び予算が、原案とおり可決されました。

本年度は、介護保険制度の改正に伴う「新しい総合事業」の実施により、従来の介護サービスだけでなく、地域の支え合いも含めた多様な生活支援の充実が求められています。

さらに、「社会福祉法の一部を改正する法律」において、社会福祉協議会自らも社会福祉法人として、「公益性の高い組織の経営」、「事業運営の積極的な公表」、「社会貢献・地域貢献の取り組み」などの責務を担うことにより、社会福祉法人が有する資源、機能、専門性を活かし、地域の実態に即した福祉サービスや支援活動の推進が求められています。

また、本年度は、第4次地域福祉推進計画の策定年度でもあり、住民皆さんをはじめ、関係機関の協力を得て、ニーズや計画内容を抽出し、計画の策定を行います。

重点活動項目

1　地域住民が支えあい　助けあうまちづくり

- 安全で安心して暮らせる地域を目指し、住民相互のつながりを強化するため、地域福祉活動を推進します。
- 地域内での困りごとを発見し、解決していくため、話し合いや交流の場づくり、助け合い意識の向上に努め、住民が主体的に取り組める地域福祉活動の展開を目指した支援を行います。
- 地域福祉活動に取り組む個人や団体を支援・協力し、地域における福祉課題の解決に取り組みます。

取り組み事業	集落等福祉活動事業　福祉委員活動　地区福祉会議　福祉教育推進事業　ボランティア活動の推進と講座開催　介護支援ボランティアポイント制度事業　生活支援サービス構築受託事業

2　つながりを深めて　個人を支えるしくみづくり

- 住み慣れた地域で、自分らしく、元気に暮らしていくために、困りごとを抱えた個人を支えるしくみをつくります。
- 地域と連携して近隣の見守り活動を進め、困りごとを抱えた世帯の早期発見と、解決に向けた支援を関係機関と連携し行います。
- 個人が抱える課題の複雑化、多様化により、現行の制度で対応できない新たな支援方法やサービスの開発に努めます。

取り組み事業	東部・西部地域包括支援センター　見守り支援サポーター事業　日常生活自立支援事業　ファミリーサポートセンター事業　給食サービス事業　配食サービス事業　外出支援サービス事業　生活福祉資金貸付事業　緊急貸付資金事業　居宅介護支援事業　訪問介護事業　居宅介護事業　障害者相談支援事業

3 地域と個人を支える法人組織の強化

- 災害発生時に迅速な対応を行うため、防災訓練を実施するとともに、市との災害協定に基づき、双方が連携・協力できる体制を構築します。
- 当社協の評議員会、理事会において、活発な意見交換が行える環境整備を行います。
- 事業を運営するうえでの、効率的かつ有効な事務局体制の整備を図ります。
- 地域に密着した支援活動が行えるよう、研修会を通じて職員の資質向上を図ります。

取り組み事業	災害時の地域支援　法人組織体制の充実・強化　篠山市社会福祉法人連絡協議会の取り組み 第４次地域福祉推進計画の策定

篠山市社会福祉協議会の体制

役　員

会　長（１名）　副会長（２名）　理　事（13名）※会長・副会長を含む
評議員（24名）　監　事（３名）

事務局

総　務　課
- 法人の運営、ボランティア活動支援事業、善意銀行の運営
- ファミリーサポートセンターの運営
- 外出支援サービス事業
- 手話・音訳奉仕員養成事業
- 喫茶ふれあいの運営
- 災害時の地域支援事業
- 篠山市社会福祉法人連絡協議会の運営

地域福祉課
- 生活支援相談事業（日常生活自立支援事業、生活福祉資金・緊急貸付事業）、福祉委員活動事業、地区福祉会議の開催
- 生活支援サービス構築事業
- 見守り支援サポーター事業
- 介護支援ボランティアポイント制度事業
- コミュニティソーシャルワークの実施
- 赤い羽根共同募金運動（歳末たすけあい運動）
- 集落等福祉活動事業、福祉教育推進事業
- 給食・配食サービス事業
- 介護機器貸出事業

東部地域包括支援センター
西部地域包括支援センター
- 包括的・継続的ケアマネジメント事業
- 総合相談支援事業
- 権利擁護事業
- 介護予防ケアマネジメント事業

居宅介護支援事業所
- 介護保険法等に基づく居宅介護（予防）支援サービスの実施

訪問介護事業所
障害者総合支援事業所
相談支援事業所
- 介護保険法等に基づく訪問介護（介護予防）サービスの実施
- 障害者自立支援法に基づく居宅介護サービスの実施

認知症があっても いつまでも自分らしく 暮らせるように

～「おかしいな」と早く気づいて 相談する必要性～

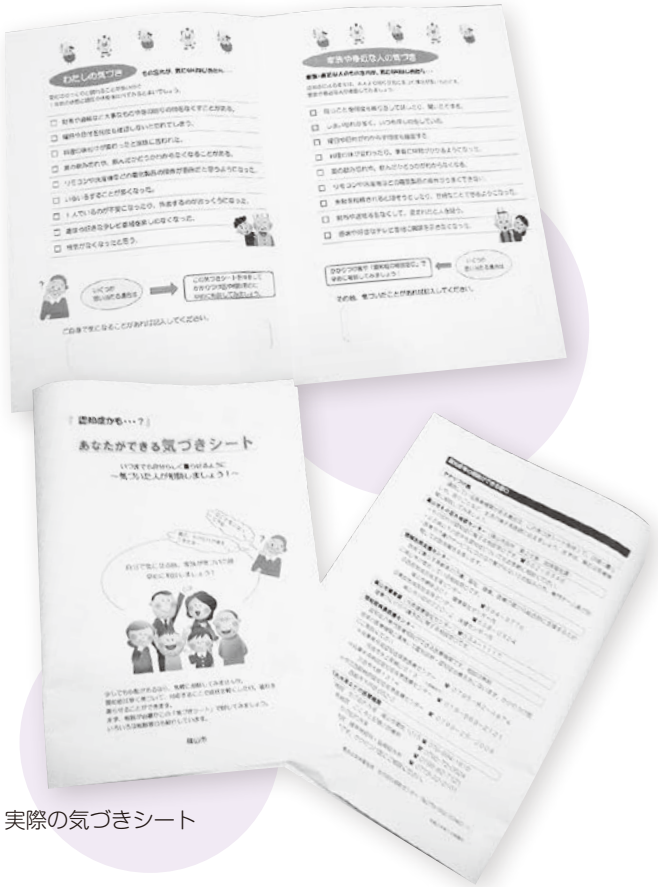
日本の認知症の患者は、2012 年の時点で 462 万人以上に上り、65 歳以上の高齢者の約 7 人に 1 人が認知症と考えられています。さらに 2025 年には、高齢者の約 5 人に 1 人が認知症になると予測されています。テレビなどでも聞くことも多く、身近な病気のひとつと言われています。

認知症になると、記憶力や人の名前などが正しく把握できなくなる症状が現われ、徐々に着替えなどの日常生活動作や、家事などがうまくできなくなります。さらに食べ物などを飲み込んだり、歩いたりすることが難しくなり、ころびやすくなったり、します。認知症が原因で介護が必要になる人は、年々増えています。

「認知症」と聞いたら治らない病気のイメージがあるかもしれません。しかし、「おかしいな？」「最近、もの忘れが多いように感じるな」と気づいた段階で、早めに主治医に相談することや、認知症の専門病院に受診することが大切です。その理由として以下の 4 つがあります。

①治る病気や、一時的な症状の場合がある
②進行を遅らせることが可能な場合がある
③家族や周囲の人の適切な対応につながる
④認知症と向き合う準備をすることができる

篠山市では、もの忘れが気になるけれど、病院に行ったほうがいいのか気軽に相談ができるきっかけづくりとして、「あなたができる気づきシート」ができました。「わたしの気づき」と、「家族や身近な人の気づき」でチェックを行い、状態の変化がわかるようになっています。あてはまることがあれば、主治医にシートを持っていき、受診のときに相談できるようになっています。



実際の気づきシート

また認知症の人や家族に早期に関わる専門の支援チームとして、「ささやま認知症支援チーム」があります。早期の気づきの段階で、適切な医療や介護のサービスの利用ができるように、本人、家族、医療機関、介護事業所などと連携しながら支援しています。

さらに認知症サポーター養成講座などで学校や、老人クラブに出向き、認知症の正しい理解や、認知症の人や家族への支援、早い気づきでの受診をする大切さなどの普及啓発に向け、認知症キャラバンメイトとして活動しています。

他に身近に交流ができる集いの場として「ホッと･ひといきカフェ」や「たきたきカフェ」といった『認知症カフェ』があります。認知症の人やその家族、地域の住民、ボランティア、専門職など誰でも参加できます。

認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていく、また、いつまでも自分らしく暮らすことができるように、日々支援していきます。

お気軽にご相談ください。

ボランティアNAVI

受講生募集！

傾聴ボランティア養成講座

孤立しがちな高齢者や障がい者の悩みや不安に耳を傾け、心に寄り添う「傾聴ボランティア」養成講座を開催します。相手の気持ちを受け止め、理解するコミュニケーション技術を学び、地域や施設でのボランティア活動や、日々の生活に生かしてみませんか・・・

この講座では傾聴ボランティアとして活動してくださる方を募集します。

と　き（全４回）
講　　義：７月20日(木)、27日(木)
８月 ９日(水)
午後１時 30 分～４時
施設体験：７月28日(金)～８月８日(火)
の１日２時間程度

ところ　講義：篠山市立丹南健康福祉センター
施設体験：特別養護老人ホーム和寿園

講　師　兵庫県対人援助研究所　主宰 稲松　真人 氏

募集人数　25 名（申込順）

受講料　無料(ボランティア保険 500 円は自己負担)

申込締切　７月13日(木)

子育て支援ボランティア養成講座

共働きやひとり親家庭が増え、子どもの孤食や居場所がない子どもが増えている昨今、地域で子どもを見守り支援する人が必要となっています。

様々な世代の人たちとふれあいながら、子どもの居場所づくりを応援するボランティア養成講座を開催します。

子どもに関わるボランティアをしてみたい方を募集します。

と　き（全２回）
講　　義：７月７日(金)、13日(木)
午後１時 30 分～３時 30 分
体　　験：こども食堂の体験（希望者のみ）

ところ　篠山市立丹南健康福祉センター

内　容　子どもを取り巻く現状と篠山市社会福祉協議会の取り組み
元気で思いやりのある子を育てる『大人の接し方』

募集人数　30 名（申込順）

受講料　無料

申込締切　７月３日(月)

問い合わせ先　篠山市社会福祉協議会　総務課
担当：松本　ますみ ☎ 590-1112

第18回 篠山市社会福祉大会のご案内

地域でともに暮らし、共に支え合う～心優しい篠山～をテーマに、NHK 番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」に出演され、ドラマ「サイレント・プア」のモデルにもなった豊中市社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー 勝部麗子さんが講演を行います。屋台村でおいしい食事をしながら子どもも楽しめるイベントを行います。

ぜひ、お越しください。

と　き　７月 16 日（日）11：00 ～ 16：00

ところ　篠山市立四季の森生涯学習センター

内　容
- 11：00 ～　お楽しみイベント
  うまいもんいっぱい　屋台村
- 13：30 ～　記念講演会

講　師　豊中市社会福祉協議会
コミュニティソーシャルワーカー 勝部　麗子 氏
「自ら SOS を出せない人へのアプローチや寄り添う支援について学ぶ」

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

と　き	と　こ　ろ	
6月 1日(木)	13：30～16：00	西　紀　支　所
2日(金)	9：00～11：30	丹南健康福祉センター
9日(金)	9：00～11：30	篠山市民センター
16日(金)	9：00～11：30	丹南健康福祉センター
23日(金)	9：00～11：30	篠山市民センター
30日(金)	9：00～11：30	丹南健康福祉センター
7月 5日(水)	13：30～16：00	今田まちづくりセンター
7日(金)	9：00～11：30	丹南健康福祉センター
14日(金)	9：00～11：30	篠山市民センター
21日(金)	9：00～11：30	丹南健康福祉センター
28日(金)	9：00～11：30	篠山市民センター

篠山市の福祉指標

（平成29年4月末現在）

地区	人口	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠　山	12,347人	4,071人	33.0%	⬆	1,379人	11.2%	➡
城　東	3,246人	1,332人	41.0%	⬆	265人	8.2%	➡
多　紀	3,174人	1,453人	45.8%	⬆	277人	8.7%	⬇
西　紀	4,161人	1,368人	32.9%	⬆	502人	12.1%	➡
丹　南	15,930人	4,432人	27.8%	⬆	2,207人	13.9%	⬆
今　田	3,537人	1,185人	33.5%	➡	354人	10.0%	⬆
計	42,395人	13,841人	32.6%	⬆	4,984人	11.8%	➡

善意銀行だより

3、4月分　（敬称略）

金銭預託

松本美千代（3、4）（井ノ上）	善意の預託…　6,000円
藤木千晧（小中）	善意の預託…20,000円
井関道夫（曽地奥）	善意の預託…20,000円
上田和夫（南矢代）	善意の預託…10,000円
第三寿友会	善意の預託…　1,076円
輝楽	善意の預託…　3,050円
たき幼稚園	善意の預託…　9,990円
丹波ささやまJA女性会	善意の預託…21,250円
全六会	善意の預託…　7,000円
匿名	亡母の供養…100,000円

指定預託

匿名	引きこもり就労支援事業…3,000円

物品預託

芦田富基子（3、4月）（今田町芦原新田）
鉢植えの花17鉢…今田地区ひとり暮らし高齢者

飯田成代（3、4月）（垣屋）	折り紙細工…給食サービス
西澤昭美（3、4月）（栗柄）	折り紙細工…給食サービス
小山玲子（3、4月）（大沢新）	折り紙細工…給食サービス
田中光子（3、4月）（川北新田）	折り紙細工…給食サービス

お詫びと訂正

平成29年1月20日発行の第118号7ページ「篠山市の福祉指標」（平成28年12月末現在）の記事に誤りがありました。正しくは、下記のとおりとなります。

地区	人口	65歳以上人口（人）	高齢化率
篠　山	12,409人	4,066人	32.8%
城　東	3,263人	1,317人	40.4%
多　紀	3,224人	1,441人	44.7%
西　紀	4,187人	1,354人	32.3%
丹　南	15,984人	4,404人	27.6%
今　田	3,553人	1,187人	33.4%
計	42,620人	13,769人	32.3%

読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申しあげます。

あとがき

爽やかな5月の風というものの、田植えの手は冷たく、昼間に歩けば汗ばみます。GWに釧路では、気温差30度を記録したそうです▼10日の深夜、ラジオから主要都市の日の出時間が、遠くから聞えてきました。日本列島は南北に長いため、北の札幌は4時17分。南の那覇は5時46分と、1時間29分も差がありました▼5月の自然は少しきまぐれです。体調にも気をつけてください。

篠山市ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンター交流会

親子ヨガを楽しもう

年間6回シリーズの、親子ヨガ教室が始まりました。

ヨガで体をほぐしながら、楽しくお話しするなかで、仲間作りや子育て相談をしてみませんか。

1回でも毎回の参加でもOKです。お友だちも誘って、来てくださいね！

と　　き：6月15日（木）、7月13日（木）
　　※いずれも、時間は午前10時～11時
と こ ろ：四季の森生涯学習センター　大会議室
講　　師：林（はやし）　真咲（まさき）さん
　　親子ヨガ　～インファントパーク～主宰
定　　員：15組（親子向けの内容です）
持 ち 物：ヨガマット（あれば）　バスタオル1枚
　　汗拭きタオル　飲み物
参 加 費：無料
申込締切：開催日の1週間前まで

子ども一時預かり　“かんがるー”

○6月21日（水）、7月19日（水）
午前10時～12時
四季の森生涯学習センター東館　和室（2F）

○6月6日（木）午前10時～12時
城東公民館　和室（1F）

定　　員：6名（生後6か月～就学前のお子さん）
利 用 料：子ども1人につき　1回500円
申込締切：各実施日の1週間前までにお申し込みください
・利用には申し込みが必要です
・会員以外の方も利用できます
・定員になり次第、締め切らせていただきます

子育ての応援をしたい方募集中！

篠山市ファミリーサポートセンターは、「子育てを応援してほしい人」と「子育てを応援したい人」をつなぐお手伝いをしています。

子育ての経験を生かしたい方、地域でなにか手助けをしたいと思われている方、協力会員として活動してみませんか！

会員登録は、センターで随時行います。

詳しいことをお聞きになりたい方は、ファミリーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

〈申込み・問い合わせ先〉
篠山市ファミリーサポートセンター
担当　上山　真子　☎590-1388

この広報紙は共同募金の一部助成を受け発行しています。